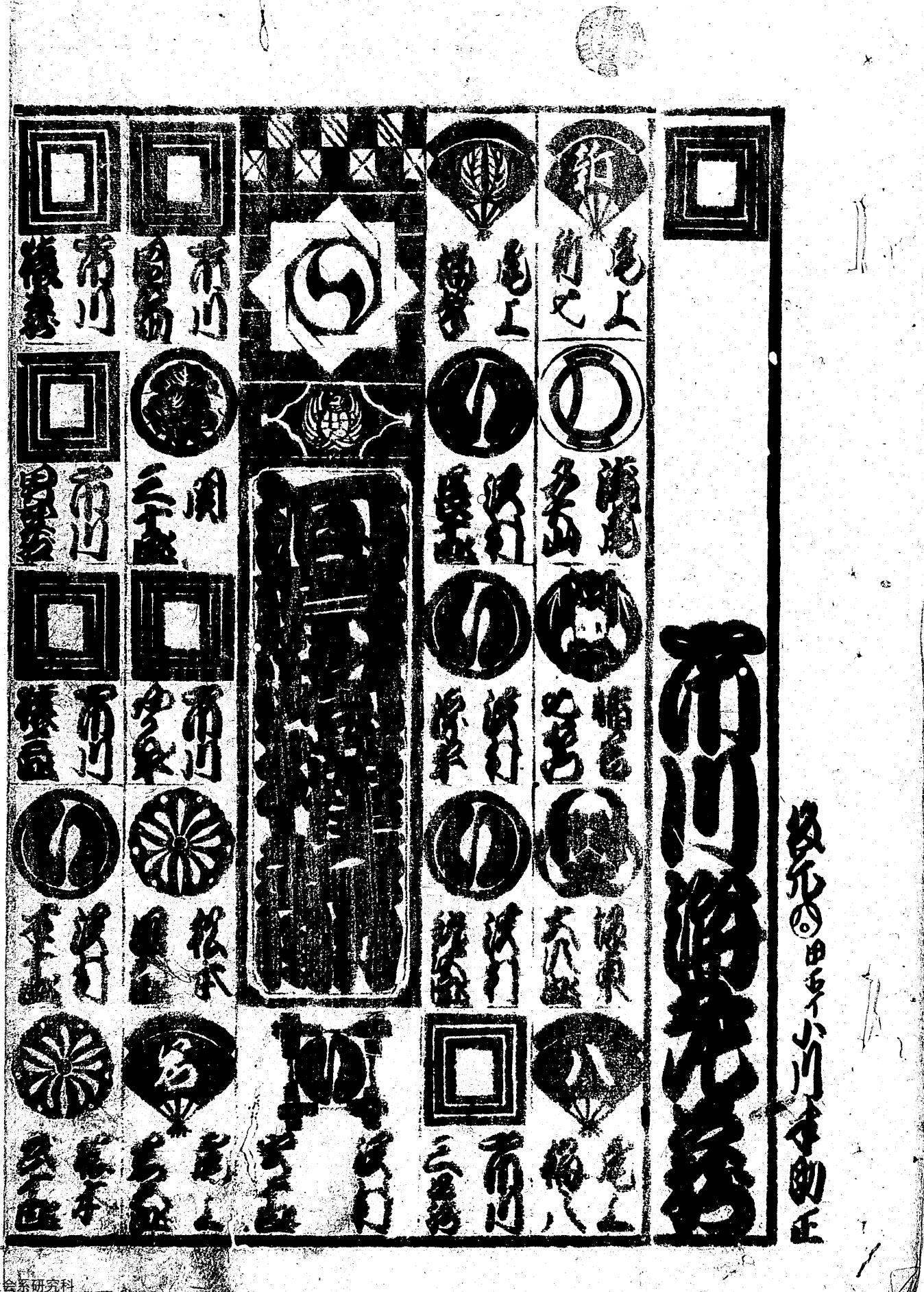


07-084

近世 22.7-07-084





第二

朝顔の花吹き

青葉の城下町

第三

秋の風と雪

青葉の城下町

第四

行志せりゆか

行志の山中

第五

朝や拂毛

朝や拂毛

第六

七夕の夜や

七夕の夜や

第七

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第八

秋の香や菊や

秋の香や菊や

第九

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十一

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十二

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十三

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十四

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十五

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十六

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十七

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

第十八

秋の夜の霜や

秋の夜の霜や

五 代 仙 人	伊豫の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
四 之 口	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
三 味 線	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
千 鶴 子	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
喜 元 清 酒	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
喜 太 河 原 清 酒	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門
喜 元 清 酒	甲賀の日奈 利木の武 石田太郎 元の伊良 門

新元年八月六日